

校訓

○健康な体

○豊かな心

○たゆまぬ学習

第三中学校だより

学校教育目標

「気づき・考え・挑戦する」～新時代を生きる力を創造する～ 令和8年6月5日発行



「水無月」

校長 鈴木 冬樹 

6月となり、「梅雨」の時期に入りました。「空梅雨」、「梅雨寒」、「長雨」、「梅雨晴れ」、「梅雨明け」など、梅雨にまつわる多くの言葉があります。いずれもこの時期によく耳にすることばです。旧暦の6月は、「水無月」と言われていました。梅雨であるにも関わらず水無月との呼び方になっています。今、「水無月」は、「水の月」との意味で解釈されるのが一般的だそうです。一方で、「無」が「鳴く」になり、「水が鳴く月」や、文字通りの「水が無い月」とも言われるそうです。今年の6月は、どのような空模様になるのでしょうか。「空梅雨」や「長雨」で晴れ間が無いのも困りますし、降りすぎる大雨も大変です。また、近年では高温の日も増えてきており、熱中症も心配されます。保護者・生徒の皆さんには、体調を崩すことなく、健康管理にご留意いただければと存じます。



6月4日、体育祭が実施できました。体育祭日和の晴天とは言えませんが、競技をする上ではよいコンディションとなり、大きな事故等もなく終えることができました。今年のスローガンは、「Be the best～最高の瞬間を共に～」です。体育が得意な生徒も苦手な生徒も、一人一人が自分なりの力を発揮してベストの状態頑張ったと思います。短い練習時間でしたが、「クラスが一つになろう」、「みんなで頑張ろう」という声が聞こえてくるたびに、体育祭という行事の良さを実感できました。特に、「団」として、学年の垣根を越えて応援する姿には学校としてのまとまりを感じることができました。また、体育委員を中心に、それぞれの委員会の生徒たちが、運営にあたり役割分担をしっかりとこなしてくれました。競技を実施するにあたっては大切な役目です。責任を持って取り組んでくれたおかげで、素晴らしい体育祭にすることができました。ありがとうございました。保護者の皆様から生徒への応援は、生徒の力になったと思います。いちょうの会の皆様には、受付業務や生徒席用のテントの購入にあたり、多大なるご尽力を賜りました。厚く御礼申し上げます。体育祭で培った経験を次の行事等に繋げてほしいと思います。



いよいよ6月下旬には、学校総合体育大会朝霞地区大会が始まります。3年生にとっては、最後の大会であり、部活動生活集大成の舞台です。1、2年生にとっては新人戦に向けてのスタートでもあります。日頃の成果を存分に発揮できるよう体調を整えるとともに、万全の準備で臨んでほしいと思います。試合結果も大事ですが、練習過程が大切という話は前にさせていただきました。仲間と共に歩んできた日々、家族に支えられてきた日々、顧問の先生と一緒に活動した日々などに思いを馳せ、最後まで諦めずに頑張してほしいと思います。以前、耳にした「頑張ることはカッコいい！」とのフレーズを思い出しました。悔いの無い大会にしてほしいと思います。